

第 8 8 回 連携会議記録	
日時	2 0 1 8 / 2 / 2 3 14 : 00 ~
会場	市庁舎 402 号会議室
参加者数	1 5 / 2 3
会議の記録	
<p>時間の関係で、協議題 2 を先に協議することとした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 協議題 2 「夏冬休み帳」私費負担状況ミニ調査の結果について（速報） 出席各校から、各校の情報を説明。その後意見交流をした。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 教員からは、夏冬休み帳を購入するために各学年教材費を約 1,000 円値上げしたいとの希望が出た。市販品使用のメリットとして、「どの学年も系統的な内容を学習できる。習得状況の把握ができる。」という意見がある。こう言われてしまうと事務職員としては、どうしたものか。 ・ 教員の時間や労力の軽減のため購入している学校が比較的多い。 ・ 著作権の問題。 ・ 市教委を中心に、退職教員へ依頼して問題を作ったり、道教委提供のデータ(チャレンジテストなど)を使用し、夏冬休み帳のひな形を作り各校へデータ配布、各校で印刷をできるようにはならないのか。 ・ 就学援助費の学用品費が引き上げられたことで、この問題も解決していると考えているとしたら、違うのではないか。 ・ 夏冬休み帳をやって、その後はきちんと評価等しているのだろうか。やらせっぱなしだとしたら、いかがなものか。 ・ 保護者は学校が言ってきた値段について文句は言わない。きちんとした理由があってやってくれていると思っていて、内容についてはわからなくても払う。だからこそ、学校にいる者たちが意識を高く持たなければ。 <p>今回の交流の内容を盛り込み、提言を作成することを確認した。</p> ・ 連絡事項 <ul style="list-style-type: none"> ・ 次年度のタブレット導入についての情報交換。 導入前の調査の参考にするため、先行して導入されている花川中学校の視察を企画することとする。実現可能であれば後日各校へ連絡する。 ・ 就学援助の申請の件 前年度、該当家庭で今年度未申請の家庭への声かけについて。 出席していた各学校、それぞれ声かけをしている状況であることを確認した。 (該当、非該当関わらず全生徒へ再度案内している学校が多数。) ・ 協議題 1 2017 年度各グループ活動反省について 各グループ反省についての見解を話し合った。 	